

開成校新聞

二年連続出場の快挙



◀東京の宿泊先で記念に

出場者

左から

- 5年4組 松本逸琉(まつもといつる)
趣味:クイズ、音楽を聴くこと
- 5年4組 上村宙(かみむらそら)
趣味:プログラミング、読書
- 5年1組 田中洸大(たなかこうた)
趣味:寝ること、洋楽を聴くこと

今年で41回目の開催となる高校生クイズに、本校の5年生から3名が出場し、二回戦出場という快挙を成し遂げた。今回は、高校生クイズに出場した3名にインタビューを行った。高校生クイズに興味のある人は必見である。

発行 開成中等新聞局
* * *
東区北22条東21丁目
TEL 788-6987

① 高校クイズにエントリーした動機

田中(以下田)・・・3年生の時に高校生クイズを見ながら、後期生になったら出場しようとしてLINEで話していた。
上村(以下上)・・・楽しそうだったから。後は去年のリベンジ。
松本(以下松)・・・昔からの夢だった。

② 北海道代表に決まったときの心境
田・・・「北海道1位」と表示されたときはシステムのバグかと思っただ。
上・・・ただただびっくりだった。
松・・・勝ち抜けできるとは思っていたが自信はなかった。本当に代表になったのかと結果を見てもヒヤヒヤしていた。事務局から代表決定の電話が来て、一安心した。

③ 出場前と出場後の心境の変化
田・・・思い出作り程度の心構えだったが、負けたのが悔しかった。上・・・来年は受験なので忙しさに

1/365コマ

10月最大のイベントであるハロウィン。開成生の多くは、この日に合わせて仮装や秋色ファッションを楽しんだ。

よると思っていたけれど、全国に行つて来年も出たいと思つた。

松・・・ひとまず、全国2回戦まで進み東京まで行ければ良いな程度に思っていたが、2回戦で負けるのはとても悔しかった。全国まで進めることはわかつたので、来年は経験を活かして優勝を目指したい。

④ 高校生クイズに向けた準備
公式サイトにアップされていた問題の類題を考えて互いに出し合っていた。ちなみに実際の問題としては出てこなかった。

⑤ メンバーのことをそれぞれどう思っているか
田↓松・・・クイズが強いので彼がいれば予選は何とかなる
田↓上・・・発想力があるので彼がいれば、全国一回戦は何とかなる
上↓田・・・背が高い。自分にはない知識と観点を持っている。
上↓松・・・クイズや謎解きなら安

心して任せられる。
松↓田・・・体力があるので彼がいれば大体のことは何とかなる。
松↓上・・・頭が切れるので何でもできる。

⑥ 2回戦でのエピソード
対戦前にMCから質問を受ける時間があり、同時に戦った2校は「好きなタレント」について質問されていたので、同じ質問を受けるかと思つたら、最近の趣味が筋トレということについて質問された。無事カットされた。
準優勝した済々黌高校と収録前にカードゲームや早押しク

イズで遊んでいたが、その時に圧勝した。
二回戦の出番が来るまで4時間待った。
⑦ 高校生クイズに興味がある後輩へのアドバイス
田↓最近の高校生クイズは傾向を掴むのが難しいように見えるが、予選の問題は謎解きができるれば大方の点数は取れる。上↓お金がかかるわけでもないし、参加賞も貰えるので気軽に出たらいと思う。
松↓謎解きと流行を押さえれば、あとは運でどういかなる。ありがたいございました!

高校生クイズ出場者 松本逸琉からの挑戦状

この市章はどこの市?



ヒント:形に注目してみよう...
答えは次号で発表します!

発行責任者 寺島

